

港川自治会だより

会員募集

22年11月
第361号

～秋の区民グランドゴルフ～

13日（日）伊祖公園で開催

ホテル食事券など景品も楽しみに！

集合時間＝午前9時30分

開始時間＝午前10時～2ラウンド予定

開催場所＝伊祖公園（通称 さくら公園）

※会場が例年とちがいますのでご注意ください

※プレー中及び複数人集まってるの会話などは、屋外
とは言えマスクの着用をお願いします。

※雨天時など。公民館でのゲームなどに更有あり。

※自治会で軽食、飲み物準備します。

カーミージー私有地化問題

浦添市に質問状提出

昨年2月、浦添市は突然「カーミージー」の土地を「字城間郷友会を真の所有者として承認する」庁議決済を行い、同時に浦添市から城間郷友会への所有権移転手続き、カーミージーへの立ち入りを制限する「警告看板」まで設置しました。決済の背景になったのは、1947年実施された土地調査台帳です。戦後この



植え付け準備進んでいます

青少年未来育成部農業体験

今年はこれまでのジャガイモ玉ねぎに加えニンジンも植え付け、カレイ定番の具材も栽培します。収穫とカレーパーティーが楽しみです。畑の耕作では、嘉陽宗保さんにトラクターまで準備して貰いました。苗や肥料などは放課後子ども教室からの支給。この程、植えつけ本番に向け耕運機での土づくりも終わりました（写真）

方、多くの浦添市民は「カーミージー」は浦添市の管理地」として認識し、西海岸のシンボルの存在として親しんできた。市決済には「字有地」への認識など市民に対する疑問点や説明を求めるべき内容があります。以下、質問状の概要を報告し、市回答を待つて特集で詳細説明したい。

①「城間自治会」及び「城間郷友会」がそれぞれ自己財産と主張し、個別に登記移転要請文を提出している。なぜ浦添市は郷友会を「真の所有者」



3年ぶりにてだこ祭り

若太陽と大太鼓など熱演

エイサーメンバー大活躍

としたのか？その根拠は？②変更登記は浦添市も一緒に行ったのか？③専門書では「字有地」とは集落住民の共有地であり、入り会いの権利である。カーミージーについて浦添市は入会の使用実体があった港川地域への配慮は検討したのか④本来、字有地は「登記出来ない土地」として理解されるが、戦後混乱期の一時期だけ例外的に登記が認められた。城間自治会は1954年カーミージー隣接の崎原一帯も登記している。だが、カーミージーだけはこの時登記もせず、70年余も放置してきている⑤今回主張の「土地調査台帳」とは、課税が主目的。浦添市（47年当時）は、課税権放棄以上に「カーミージーに価値を感じ、横取りしたのか？」いかにも不自然。

とところで、浦添市に対しては、港川小学校敷地内の一部についても郷友会「城間字有地の不法使用」が提起されているようです。調べてみると確かにカーミージー同様194

7年土地調査台帳では「字有地」の記載があり、市への提起もその記録が根拠のようです。当時の地目は山林。その後、時期不詳ながら「公衆用道路」に変更。40年以上前小学校が建設されているが、登記簿上は一切権利移転もない。当時「城間字有地」は自治会の管理。当然役員は入れ替わっているが、何故今頃の問題なのか？

浦添市には今回「カーミージー問題」に限定して文書回答を求めているが、背景・内容とも同質性があり、いずれ学校敷地問題でも浦添市の対処については情報公開を求めている。

ご寄付に感謝します

前号掲載後、敬老祝賀及びグランドゴルフ支援を兼ねて多数の方から寄付が相次ぎました。有り難いことです。心からお礼申し上げます。寄付者氏名以下の通り（敬称略）

※銘荊全徳（1班） 宮平英徳、比嘉良盛（5班） 国吉栄一、照屋千恵子（6班） 豊里廣子（地域外）

大舞台臆せず！盛大な拍手

父母多数も参加、共に楽しむ

29日、総合運動公園で3年ぶり開催されました。自治会のエイサー教室メンバーも、園児から小・中高生まで約40人が参加。子どもたちは2か月前から若太陽から特別指導を受けながらの晴れ舞台、大観衆を前に笑顔で演舞するなど、精いっぱい祭りを楽しんでいました。